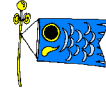


「流汗悟道」(りゅうかんどう) ー日本教育者セミナーに参加してー



4月16日・17日両日姫路で開かれた日本教育者セミナーに3年ぶりに参加させていただきました。多くの方と旧交を温められたことはこの上なくよかったです。そこで拝聴した講演は、まさに感動と衝撃の連続でした。

特に、元松下政経塾の塾長を10年務められ、現在「青年塾」を主催されている上甲晃氏のお話には、感動と言うより、魂がゆさぶられました。故松下幸之助氏から伝授された上甲氏の言葉すべてに経験から来る重さがあり、その一言一言がズシンと胸に響きました。

講演の中では数々の印象的な言葉があったのですが、その中でも『流汗悟道』という言葉は、私の今後の人生訓ともなる言葉でした。心が整わないのに、勉強しても本当のものは身につかない。額に汗を流せば大事なことがわかる。上甲氏は掃除の話为例に挙げられ、心の勉強の必要性を説かれました。

先日こんなことがありました。ある父親が、塾に来られ、「うちの娘をぜひこの塾に入りたい」と言われたのです。私どもの塾では、一度体験授業を受けていただいてその後に入塾を決めていただくことにしているのですが、その父親は娘さんをもう塾に入れる気満々で来られました。父親によれば、私がよく塾の前を掃除する姿を見ていたのだとか。その掃除している姿を見て、「こんな塾長のいる塾にうちの娘を預けてみよう」と決意したのだそうです。(中略)

私は「環境が整うと、学ぶ心も整う」と思い、率先して掃除をしてきましたが、まさかそれを見ている人がいようとは考えもしませんでした。上甲氏は朝の掃除を強要され、掃除することにどんな意義があるのかと問い質す「青年塾」の塾生に対し、「目に見えない心を磨くよりも、まず目に見える心を磨け」と言ったそうです。



松下電器は2流・3流の人を集めて1流の仕事させる会社、つまり「人を生かす会社」です。会社での知識や技術は道具に過ぎない。まず心を磨けだそうです。今、我々に経営者に問われることは、まさに「人づくり」だと思います。

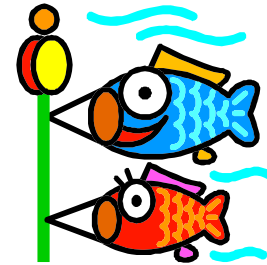
私はこの講演を聴いて、人に求める限りは自分でする姿勢を貫きとおす気概と、経営者としてのみずみずしい感性を持ち、「自立」した人間や塾生を育てるよう残る人生に全力を傾けようと強く決心しました。そんな機会を与えていただいた日本教育者セミナーの関係者の皆さんに深く感謝致します。

(4/18 ホームページ 塾長のブログに加筆)

☆5月エクシード予定

◎修学旅行日程

12日(月)～14日(水) 宝殿中・鹿島中
 19日(月)～21日(水) 中部中
 22日(木)～24日(土) 神吉中
 25日(日)～27日(火) 別府中
 26日(月)～28日(水) 浜の宮中
 27日(火)～29日(木) 平岡南中・両荘中
 6/2(月)～4日(水) 播磨南中



修学旅行の振替授業は多人数につき、まとめて集団授業で行います。振替日はおって連絡します。

◎中間試験日程

15日(木)16日(金) 浜の宮中
 19日(月) 神吉中(中3)
 19日(月)20日(火) 平岡南中
 21日(水)22日(木) 播磨南中
 22日(木)23日(木) 別府中・宝殿中・両荘中
 26日(月)27日(火) 神吉中(1.2年)・鹿島中
 27日(火)28日(水) 中部中



強化授業の日程はおって連絡します。

■中3生徒保護者会開催される

4/20(日)4/27(日)の両日、別府教室・宝殿教室で『08年度高校入試報告会』が開催され、別府教室では50名・宝殿教室では60名の中3生徒及びご父兄の方にお集まりいただき、各教室ともほぼ席がいっぱい埋め尽くされました。加印学区に複数志願制と特色選抜制が導入され、3年を経過し志願傾向と志願のしかたにも落ち着きが見られるようになりました。しかし、一方では高砂高校を不合格になった生徒が高砂南高校に合格するなど矛盾にみちた結果にもなっています。

以下は『08年度高校入試報告会』での報告内容です。

- ・本年度の公立高校入試結果分析と傾向
- ・合格ボーダー(内申点と入試結果)
- ・内申書の評点のつけかた(絶対評価について)
- ・複数志願制・特色選抜制について
- ・来年度の受験に備えて

